



きずな

第67号
2023年

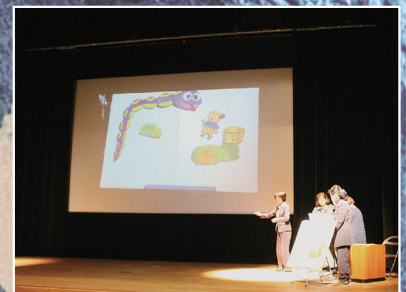
新年号



「第17回 山武市社会福祉大会」

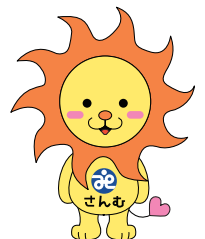
～福祉アワード2022地域のヒーローにありがとう～

詳しくはP.2～P.4上段をご覧ください



主な目次

年頭のご挨拶	2	山武市社協SDGs	9
第17山武市社会福祉大会	2～4	事業所活動紹介	10
ボランティア活動紹介	5	こころ・きらきらゴールドクラブ便り	11
地域だより	6～7	インフォメーション	12
生活支援体制整備事業	8		





年頭のご挨拶

山武市社会福祉協議会

会長 小川 憲治

新年、明けましておめでとうございます。令和5年の輝かしい新春を穏やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には日頃から本会に対しご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍の中にもかかわらず福祉関係者等の皆様のご協力により健康福祉まつりを除き、すべての事業を実施することが出来ました。今年こそは、マスクの必要としない年にと願っておりますが、コロナの第8波の情報も聞きますのでこれらに対し十分考慮しながら対応して参りたいと思います。

また、本年は本会の発展・強化計画に基づき「つながりづくり街づくりあなたにより添う社会福祉協議会」を合言葉として、ともに生きる豊かな地域社会づくりを推進して参りますので、よろしく願い申し上げます。

皆様には、今年も健やかでより素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

第17回

山武市社会福祉大会

「福祉アワード2022」
地域のヒーローにありがとう

11月16日に成東文化会館を会場に、第17回山武市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉関係者が一堂に集い、社会福祉の増進に寄与された方々への表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した作文・標語・ポスターの発表を行いました。

また、成東地区社会福祉協議会の活動発表やこだまお話会によるパネルシアター、山武市社会福祉協議会の動画による大喜利では、会場は終始笑いの渦に包まれました。

最後は、日頃から地域活動に携わっている皆様に感謝を込めたのしみ抽選会を行い、大盛況のうちに終了いたしました。

表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介します。(順不同・敬称略)

○山武市社会福祉協議会会長表彰者

- 《地区福祉推進員功労者》
- 荒澤 陽子(大富地区)
- 大高 祐子(大富地区)
- 八角 克典(大富地区)
- 土屋 祐英(緑海地区)
- 今井 勝見(緑海地区)
- 齋藤 浩美(緑海地区)

- 木津川洋一(緑海地区)
- 越川 督子(山武北地区)

- 《社会福祉施設・団体役職員功労者》
- 岩渕恵美子(社会福祉協議会評議員)
- 高橋 幸子(特別養護老人ホーム青松苑職員)
- 今関 良子(特別養護老人ホーム青松苑職員)
- 酒井 隆一(特別養護老人ホーム青松苑職員)

○山武市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

- 《寄付者》
- 東條 良昌(成東地域)
- 市原佳代子(山武地域)

《協力会員退会者》

- 井之輪文夫(山武地域)
- 古川 孝(山武地域)
- 佐瀬 慶子(松尾地域)

《地区福祉推進員》

- 川口 和義(鳴浜地区)
- 加藤 清子(日向西地区)

《ボランティア団体・個人》

- マジックサークルはてな?(山武地域)
- 池田三恵子(山武地域)
- 宮野実津子(山武地域)
- 小高公美世(蓮沼地域)
- 岩渕恵美子(松尾地域)

《会員(会費)加入優良区・自治会》

- 姫島区 (成東地域)
- 昭和区 (成東地域)
- 殿台区 (成東地域)
- 野堀区 (成東地域)
- 富田西区 (成東地域)
- 富田東区 (成東地域)

- 柴原区 (成東地域)
- 五木田1区 (成東地域)
- 小泉区 (成東地域)
- 富口十一区 (成東地域)
- 白幡区 (成東地域)
- 木戸岡区 (成東地域)
- 小松浜区 (成東地域)
- 宿関区 (成東地域)
- 六区 (成東地域)
- グリーンタウン姫島自治会(成東地域)
- 南外野区 (山武地域)
- 東戸田下区 (山武地域)
- 南麻生区 (山武地域)
- 東板中区 (山武地域)
- 西板中区 (山武地域)
- 実門区 (山武地域)
- 蔵持区 (山武地域)
- 古宿区 (山武地域)
- 細田区 (山武地域)
- 日向ニュータウン区(山武地域)
- 岩ノ谷区 (山武地域)
- 古谷1区 (山武地域)
- 大権崎区 (山武地域)
- 弓手区 (山武地域)
- 宿区 (山武地域)
- 宿下区 (山武地域)
- 宿上区 (山武地域)
- 椎崎新田区 (山武地域)
- 中金ヶ谷区 (山武地域)
- 東城府区 (山武地域)
- 山支区 (山武地域)
- 西本郷区 (山武地域)
- 東本郷区 (山武地域)
- 武勝区 (山武地域)
- 戸田パーダタウン自治会(山武地域)
- 上谷区 (蓮沼地域)
- 西殿下区 (蓮沼地域)
- 南殿下区 (蓮沼地域)
- 北殿下区 (蓮沼地域)

- 南浜北区 (蓮沼地域)
- 谷津区 (松尾地域)
- 小川区 (松尾地域)
- 上大蔵区 (松尾地域)
- 琴平区 (松尾地域)
- 八重田区 (松尾地域)
- 猿尾区 (松尾地域)
- 五反田区 (松尾地域)
- 寿町区 (松尾地域)
- 下之郷区 (松尾地域)
- 借毛本郷六区大日区(松尾地域)
- 借毛本郷七区(松尾地域)
- 借毛本郷八区(松尾地域)
- 高富東区 (松尾地域)
- 木刀区 (松尾地域)
- 野中区 (松尾地域)
- 中里区 (松尾地域)

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進
作文・標語・ポスター」入賞者

◆最優秀賞

気持ちに行動を

成東中学校3年

土屋 柚稀



私はだれかの笑顔を見られると幸せな気持ちになる。地域のお年寄りの方にあいさつをしたり、お礼を言われたりするとうれしい気持ちになる。しかし、私は知らない人に話しかけることが苦手だ。だから考えてしまうこともある。

私は修学旅行で電車に乗った。思っていたよりもすいていて、みんな座れていた。駅に止まるたび、人が少し増えてきたのを感じた。乗ってきたほとんどの人

がお年寄りの方たちだった。席はあまりあいておらず、ゆずろうか迷った。誰かが、その言葉を言うのを私は待っていたのかも知れない。不意に横を見ると、同じ学校の友達が席をゆずっているのが分かった。「すごい」という感心の思いと同時に少しはすかしのような気持ちにもなった。

どうにかしようと思いい、席を立つてみた。けれども罪悪感が残った。

後日、ネットニュースを見ていたら、「ヘルプマーク」があるということを知った。これは外見からはわからないけれど、援助や配慮を必要とすることを知らせるものだ。例えば、このマークをつけている方がいて「席をゆずってほしい」と声をかけられても意味が分かれれば「なんで？」という気持ちにはならないと思う。しかし、ヘルプマークをつけていても声をかけることが難しい方もいるだろう。そのようなときは、周りの人が気づくべきだと思う。まだ「ヘルプマーク」を知っている人が少ないこと、理解されていないことが多くある。「ヘルプマーク」について多くの人が理解することとできれば、援助を必要とする方や配慮してほしい方がさらにすこしやすくなると思う。

「福祉」とはどのようなことなのだろうか。私を知っていたのは「ふだんのくらしをしあわせにする」という「ふくし」の頭文字からとった意味だ。調べてみると思ったより多くの意味があった。例えば、「より良く生きること」「幸せ」「だれかのことを考え行動すること」などだ。多くの意味があり、よく耳にするような

言葉だから、いろいろな種類の「福祉」が身近にあるように思う。

私にもできる「福祉活動」にはどんなことがあるのだろうか。まず自分の経験を生かし、お年寄りの方々に席をゆずること、声をかけることができると思う。次に「ヘルプマーク」を知って、「ヘルプマーク」をつけている方がいたら電車やバスでは席をゆずったり、困っていたら声をかけたりしたい。また、普段から学校でも行っているペットボトルキャップを回収するエコキヤップ運動や募金などのボランティア活動も福祉活動のひとつ。何気なくしていたことも福祉活動になっていてうれしい。私は誰かを笑顔にしたい。だから今までの経験を生かし、気付くだけでなく行動にうつせる自分でありたい。

検索「社会福祉」

睦岡小学校6年

町田 晶葉



社会福祉……。よく聞けれど、詳しくは分からない言葉。高齢者や妊婦の方、身体の不自由な方へのサポートをすること？私はいつものように、インターネットで検索を試してみた。

はじめに「福祉」で検索してみた。すると、「幸せ」や「豊かさ」を意味する言葉で、広い意味で「公共の福祉」ということだった。一方「社会福祉」で検索してみると、「未成年者、高齢者や障がい者で生活上何らかの支援や介助を必要とする人。」「経済的困窮者などに対し、生活の

質を維持・向上させるための制度や設備を整備すること。」ということだった。思っていた制度と大体は同じである。しかし、実際身近にどんな「社会福祉」があるのだろうか。

私は、山武市のホームページを検索してみた。すると、山武市の高齢化率は全国の平均値よりも高いことが分かった。しかも、今後も高齢者の割合は増加していくことである。そんな中でも特に気にかかったのが、一人暮らしの高齢者が年々増加しているということだ。二〇二二年現在、山武市の一人暮らしの高齢者の割合は十八・三パーセントで、これは、六十五才以上の方のうち六人に一人が一人暮らしをしているということになる。市ではこの様な方々への支援として、緊急通報装置の設置や、救急キットの配付を行っているそうだ。一人暮らしの高齢者にとって、思いもよらぬ事が起こってしまったときでもこの様な支援があればとても助かるだろうし、別々に暮らしている家族も安心できると思う。私の身近にも、私の知らない「社会福祉」が色々あるのだ。

「社会福祉について検索していると、「認知症」という言葉がよく出てくる。私は「認知症」についても検索してみた。認知症とは、「認知機能が低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすこと。」で、認知症の人は年々増加しているそうだ。認知症への支援は幅広く行われており、介護の悩み相談、予防のお手伝い、ケアマネジャーの支援、地域のネットワークづくりなどである。

今回、初めて「社会福祉」について検索

してみても、一言で「社会福祉」と言っても、とてもたくさんさんの事が関係しており、奥深いという事が分かった。また、高齢者についても色々発見があった。将来、祖父や祖母、父、母、そして私自身も、いずれ高齢者になっていく。その時に、色々な状況で支援を受けることができるという事を覚えておきたい。私は三姉妹なので、もし万が一、家族の誰かに介護や支援が必要となった時には、三姉妹で協力をして、家族がよりよい生活を送れるよう「社会福祉」を上手に活用していきたい。そのためにも、少しずつだけでも、これからも検索を続けていこうと思う。

◆優秀賞

私の家族

南郷小5年 金井 心那

◆標語の部

◆最優秀賞

マスクこし

笑顔伝わる 町づくり
成東小5年 兼子 莉玖



◆優秀賞

みまもりに

あいさつたして さくえがお
鳴浜小6年 富浜 直哉

助け合い

犯罪ゼロの 町づくり
山武北小6年 三原 翔

◆ポスターの部
◆最優秀賞

緑海小6年

浅利 栄美



◆優秀賞



成東小5年 堀井 彩夏



南郷小5年 小川 紗奈

受賞
おめでとつございます
(順不同・敬称略)

第72回千葉県社会福祉大会

(令和4年11月9日開催)

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰

《社会福祉施設・団体役員功労》

- 小川 憲治(山武市社会福祉協議会)
- 高倉 幸子(障害者支援施設光洋苑)
- 秋原 礼子(青松苑デイサービスセンター)
- 中村 綾子(特別養護老人ホーム北総長寿苑)
- 徳永 浩美(特別養護老人ホーム北総長寿苑)
- 池田美智子(特別養護老人ホーム北総長寿苑)
- 佐藤 高央(特別養護老人ホーム北総長寿苑)
- 飯田 栄子(日向保育園)

◆千葉県社会福祉協議会会長感謝状

《各種社会福祉基金等寄付者》

- 三水鐵工株式会社(松尾地域)

◆千葉県共同募金会会長表彰状

《共同募金優良地区・団体》

- 大椎崎区(山武地域)
- 古谷1区(山武地域)
- 北殿下区(蓮沼地域)
- 西殿下区(蓮沼地域)

◆千葉県共同募金会会長感謝状

《共同募金優良地区・団体》

- 実門区(山武地域)
- 中里区(松尾地域)

ボランティア活動紹介



児童の登下校を見守り続けて



朝7時を過ぎると松尾駅周辺の道路には、人通りが増え車の往来も激しくなります。そんな中松尾小学校の通学路に立ち長年交通誘導の旗を振り続けている鎌倉仕さんと八角武二さんのお二人をご紹介します。

鎌倉仕さんが小学校の正門前に立ち通学路の見守りを始めたきっかけは退職後の日課となっていた散歩の途中小学校の前を、スピードを出して走る車を度々目撃し、児童の身に危険を感じたからでした。それから14年！現在も学校が休みの日以外は午前と午後の2回、毎日続けているのです。



八角武二さんは、お孫さんの送迎をきっかけに松尾駅前から少し離れた交差点で登校する児童の交通整理を始めました。田越から現場までは同じ地域に住む児童達と一緒に歩いて来ます。そしてそこを通るすべての児童の横断を見届けた後、小学校の正門近くまで見送ります。始めてから10年が経ちました。

お二人共今では、社会人となったかつての児童や顔見知りとなった方から、声を掛けられる事が嬉しく励みになっているそうです。



コロナ禍により人の繋がりはますます希薄となり孤立感の深まる昨今、「地域の子供達や皆さんとの繋がりが嬉しい。繋がりが無い人生は寂しいと思う。」という鎌倉さんの言葉は心に残りました。

このような温かな思いは、お二人に守られて登下校している子供たちにも届いていることでしょう。

鎌倉仕さん八角武二さん有難うございます。

広報委員 小槻としえ



南郷小児童と昔あそび交流

成東地域



「ええっーそんなのやった事がないよ。」
 体育館に子供達の大きな声が響いています。
 昨年10月26日、南郷地区社協は福祉推進員の皆さんが昔あそびの先生になり南郷小1・2年生児童と昔あそび交流事業を行いました。コロナ禍の中、思うように活動ができませんでしたが手の消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスに注意しながら3年ぶりに実施致しました。

子供達は羽子板やこま回しで元気に体を動かし、またお手玉、あやとり、折紙などは、じっと座って熱心に取り組みました。福祉推進員の皆さんも若い頃を思い出しながら子供達と一緒に楽しいひとときを過ごしました。
 まだまだコロナ感染の心配はつきませんが、徐々に子供達との交流の場が増えることを願っております。
 南郷地区社会福祉協議会
 会長 布留川 芳子

今日も元気に“バーベQ”！ 美杉野4丁目自治会

山武地域



除草作業



初滑り



さつまいもの収穫



BBQ

立冬も近い秋晴れの日曜日、恒例のバーベQ大会を開催しました。子供たちが、畑から掘りあげたサツマイモと、もらい受けた野菜や大量に仕込んだ肉などの食材で、お腹いっぱい楽しむことが出来ました。

また、この日は滑り台の披露や地域内の除草作業も行いました。
 60名程の参加者があり、準備も大変でしたが、このイベントを通し、日頃、交流の少ない会員同士の情報交換や新たに入居した住民の紹介も行うことが出来ました。

また、この日は滑り台の披露や地域内の除草作業も行いました。
 美杉野4丁目自治会
 代表 佐野 隆雄

た。
 美杉野4丁目はさんぶの森公園から徒歩で5分程度の所にある、造成後13～14年程の新しい町です。移住者が多く、家庭菜園付きやログハウス風の家など個性的な建物が多く、年末にはイルミネーションなどで飾られる幻想的な町並みになります。戸数は50戸程で、大半は自治会に加入し、近年は若年代の家族も増えてきています。
 活性化のためにと、食材の会員一括購入やライン利用による連絡や伝言で役員の負担の軽減を図ると共に、会員個々の更なるメリット拡大を模索しています。また、山武市地域まちづくり事業の補助も得て、域内の美化活動や組織作り活動も定期的に行っています。今年、空き家を借り、講習会の他、地域外者でも気軽に交流できたり、健康麻雀などできる施設作りを取り組んでいます。高齢者が家に閉じこもらず人と交流すること。外に出れば誰かと話すことが出来る町作り。それが健康の維持や促進に繋がります。そんな町作りを目指しています。

蓮沼地域

地域のつながりを大切に

白やピンクのコスモスの花が風に乗ってゆらりゆらりと揺れています。

蓮沼地区社会福祉協議会では今までは岡地区、浜地区と2団体に分かれていましたが、今年度から1団体として活動しています。

コロナ禍の中で活動も制限され、例年行っていた春、秋の日帰り旅行や敬老ふれあい会も中止せざるを得ませんでした。

その間福祉推進員の人達によるひとり暮らし高齢者や75歳以上の高齢者宅の見守りとして6月にはマスクの配布、10月には箱入りのティッシュの配布と2回にわたって200軒の安否確認を行いました。

みなさんの努力もあってコロナは減少傾向にあります。12月にはクリスマス会を開催し、楽しいひとときをみんなで過ごしたいと思っておりますが、それも叶わずお花のプレゼントだけになってしまいました。

新しい年を迎えて2月



ごろには日帰り旅行など計画しているところです。

又、元気で楽しい日々が過ごせることを望みながらみなさんとの交流を深めていきたいと思っています。

蓮沼地区社会福祉協議会

会長 秋葉 千恵子

松尾地域

ひとり暮らし高齢者の見守り

大平地区社会福祉協議会では、「いつ起きるか分からない災害に備えて準備しておく」と安心ですよね」とは言え、『防災グッズで本当に必要なものは何だろう?』前回の活動では、「電池」「ランタン」「水」を配りました。が、今回は限りある予算のなかで缶詰、簡易式おかゆ、水、マスクなどを僅かではありますが、配布いたしました。コロナ禍でなかなか集まれないなか、福祉推進員会議も合わせて行い令和4年度の残りの活動を確認しま

した。品物をお配りした75歳以上のおひとり暮らしの高齢者の方々には「いつも気にかけていただき、ありがとうございます」の一言を明るい笑顔であいさつされ、福祉推進員一同安心いたしました。最後に、コロナ感染症が一日も早く収束するよう期待しながら、協力いただいた福祉推進員の皆様には改めて御礼申し上げます。

大平地区社会福祉協議会

井部 ミサヲ



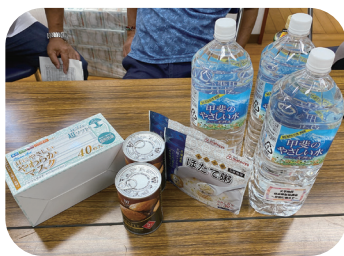
個人ごとに袋詰め作業中



福祉推進員会議



- 左から
「マスク1箱」
「カステラ缶詰2缶」
「ほたて粥2袋」
「水2ℓ 3本」



今年こそ開催！ 待望のスマホ講座！ 受講無料！ 参加者募集！

初心者・中高年のスマホ講座開催！

安心して地域で暮らし続けるために、スマートフォンを活用してみませんか♪
 いろんな情報を探してみたり、コミュニケーションの範囲を広げてみたり、
 お買い物も自宅でできるかも♪ こんな時代だからこそスマートフォンを使いましょう♪



《成東会場》成東老人福祉センター
（白幡 1627）

《山武会場》さんぶの森交流センター
あららぎ館（埴谷 1884-1）

チャレンジ

1月25日（水）
 2月8日・22日（水） } 10:00
 3月8日・22日（水） } ~12:00

1月18日（水）
 2月1日・15日（水） } 10:00
 3月1日・15日（水） } ~12:00

《蓮沼会場》コミュニティカフェ
さろんと一えむ（蓮沼イ 361-1）

《松尾会場》農村環境改善センター
松尾ふれあい館（松尾 47-3）



1月28日（土）
 2月11日・25日（土） } 12:30
 3月11日・25日（土） } ~14:30

1月31日（火）
 2月7日・21日（火） } 10:00
 3月7日・14日（火） } ~12:00

対象者：山武市にお住まいの方で、スマートフォンを持参できる方

※これからスマホ購入をご希望の方は、松尾会場の講座にご参加ください。
 スマートフォンの貸出しをいたします。



お申込み期間：令和5年 1月 13日(金)まで

※先着順ではありません。申込者多数の場合は、抽選しご連絡させていただきます。

お申込み先：山武市社会福祉協議会 電話 0475-82-7102 FAX 0475-82-7318

こちらも参加しよう♪ ご希望の方は **0475-82-7102**



いきいきわくわく教室



はなまるサロンさんむ

《蓮沼支部地域》

1月12日(木)
 9:30~12:30
 蓮沼交流センター

理学療法士さんの
 講義と運動・レク等

《成東支部地域》

3月7日(火)
 9:30~12:30
 のぎくプラザ

作業療法士さんの
 脳の診断・レク等

《蓮沼地域》※成東支部は4月予定

2月10日(金) 10:00~12:00
 蓮沼交流センター

やってみたいことや心配なことを
 お気軽にご相談ください。
 お薬や補聴器のことについても
 ご相談できます(^_^)



No.2 地域福祉推進係編!



SDGsの考え方は、“地域福祉”の推進と重なります。日常生活の身近な問題に一人ひとりが目を向け、地域の力として活躍してほしいのです〜♪



本年もよろしくお祈りします♪ 山武市社協SDGs推進隊長の「さんむくん」です。今回は地域のみなさんと一緒に福祉活動をすすめる『地域福祉推進係』の活動を紹介します。地域福祉推進係のいろんな活動をSDGsな取組みをふまえて紹介しますね!

その1 誰もが、気軽に相談できる相談窓口を開設しています

- ・気軽に相談できる心配ごと相談や法律相談、各事務所の窓口などで相談を受け、解決に向けサービスの提供や、関係機関との調整をしています

その2 誰もが、安心して暮らし続けることができる地域づくりをすすめています

- ・概ね小学校区を活動範囲とする13地区社会福祉協議会を始め、地域の福祉活動を行う団体や様々な職種の方々と連携し、互いに助け合い、支え合いながら暮らす地域づくりを進めています。

その3 誰もが、その人らしく生活できることを応援しています

- ・ゴールドクラブ連合会、身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会など福祉関係団体の事務局として当事者の活動を支援しています。

その4 誰もが、こころと体の健康づくりをすすめられるよう応援しています

- ・心も身体も健康でいられるように、身近な地域で集いコミュニケーションがとれる居場所づくりを応援しています。

第15回チャリティゴルフコンペの開催

10月27日(木)ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部を会場にチャリティゴルフコンペを3年ぶりに開催することができました。チャリティとしてご寄付いただきました金額は、福祉車両の購入に活用させていただきます。

●大会結果(敬称略)

参加者 102名
優勝 海保 桂
準優勝 鈴木 謙治
第3位 椎名 勉

●協賛企業(順不同、敬称略)

梅一輪酒造株式会社
大高醤油株式会社
合資会社寒菊銘醸
二木ゴルフ東金店
株式会社八起産業
花の友株式会社
守屋酒造株式会社
有限会社津留八
伊藤製粉製麺株式会社
ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部

ご協賛いただきありがとうございます。

●寄付総額 140,985円



第9回チャリティグラウンドゴルフ大会

10月20日(木)チャリティグラウンドゴルフ大会を成東総合運動公園にて開催しました。当日は和気あいあいの中、楽しく競技することができ、盛況のうちに終了しました。

●大会結果(敬称略)

参加者 137名
優勝 斉藤 剛
準優勝 倉田 明
第3位 秋葉秀夫

●協賛企業(敬称略)

株式会社八起産業
ご協賛いただきありがとうございます。

●寄付総額 45,802円





こんにちは!!山武福祉作業所です!!

(山武福祉作業所は障がいのある方が、作業訓練等の活動を行う福祉施設です。)



山武福祉作業所では、現在、11名の方が毎日がんばって活動しています。

地元の業者さんから請けている作業（内職仕事等）、PPバンドを使ったカゴ製品やオリジナル缶バッジ、飲料紙パックを使ったリサイクル椅子などを製作する作業など、多種多様な作業訓練を実施しています。

作業所でいっしょに活動してみたい、利用してみたいとお考えの方や、利用をご検討されているご家族の皆様、いつでも見学できますので、お気軽にお問い合わせください。

山武福祉作業所 スタッフ一同

※作業所への作業依頼や工芸品・商品についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

TEL 0475(89)5188



内職作業の1コマです。



【自主製品】

- ①PPバンドかご
- ②オリジナル缶バッジ
- ③紙パックリサイクル椅子
- ④手作りジャム 等



市内には、他にも福祉作業所があり、独自の活動をしています。ご関心のある方は、ぜひお立ち寄りください。

成東福祉作業所 ☎ 0475(82)7639

松尾福祉作業所 ☎ 0479(86)7250

こんにちは！山武市手をつなぐ親の会です。

私たちは、この地域で障がいがある家族と共に歩む団体です。

日頃より、障がい者福祉啓発活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

障がいがある子をもつ親なら誰にでもある‘うちの子だけかも?’という悩みを毎月1回開催している定例会でのおしゃべりで少し軽くしてみませんか。

定例会を終える頃には‘うちの子だけじゃないんだ’と心強く感じる事がたくさんあります。活動に関心のある方は、是非ご参加ください。心よりお待ちしております。

◇年間の活動◇

定例会、勉強会（福祉サービスなど）、障がい者施設見学、クリスマス会など

毎回楽しく活動しています

問い合わせ先

山武市社会福祉協議会

☎0475-82-7102



みんなで一致団結!!ふくし祭り



運動会楽しかったね



サンタさん プレゼントありがとう



サンタさん 次はぼくの番かな?

こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

「ゴールドクラブ」

「連合会会長表彰」

11月16日（水）第17回山武市社会福祉大会が成東文化会館のぎくプラザホールにおいて開催され、その席上で当連合会会長表彰が行われました。次の皆様や単位クラブが「活動功労者」「優良クラブ」「感謝状」の表彰を受けました。永年にわたり、組織の育成指導と活発な活動を展開していただき深く敬意を表します。おめでとございます。

活動功労者（5名 敬称略）

- 成東支部 宮野 一郎（下町ゴールドクラブ）
- 成東東支部 大木 菊美（小泉ゴールドクラブ）
- 成東東支部 大木 文子（小泉ゴールドクラブ）
- 松尾支部 杉岡 一郎（琴平長寿会）
- 蓮沼支部 川島 房枝（川下ゴールドクラブ）
- 優良クラブ（1クラブ 敬称略）

- 成東支部 愛宕台陸会（会長・尾張 一夫 敬称略）

- 感謝状（6名 敬称略）
- 成東支部 川崎 勇（愛宕台陸会）
- 山武支部 木内 秀雄（上戸田ゴールドクラブ）
- 山武支部 鎮目 優（北横田ゴールドクラブ）
- 山武支部 小泉富士夫（シニア友の会）
- 山武支部 渡邊 知郎（横田親和会）
- 山武支部 秋吉 勝則（さんむ白玉クラブ）



人形劇 すぎのこ 「緑綬褒章」受章

山武市ボランティア・市民活動センターにボランティア登録している「人形劇すぎのこ」さんの長年に渡る社会奉仕活動の功績が認められ、令和4年秋の褒章で「緑綬褒章」を受章されました。11月8日に、千葉県庁舎で伝達式が行われ、市社会福祉協議会小川会長と市長に受章の報告を行いました。

「人形劇すぎのこ」さんは、昭和61年4月1日に旧山武町教育委員会主催の人形劇講座を修了したメンバーで結成され、人形劇をはじめ、読み聞かせや東日本大震災復興支援公演を開催し、集まった支援金を寄付するなど、現在に至るまで長きに渡り活動を続けられています。山武市では多くの子ども達が「人形劇すぎのこ」さんの人形劇や読み聞かせの場を経験したことがあるのではないでしょうか。「人形劇すぎのこ」さんのますますのご活躍をお祈り申し上げます。



おめでとうございます。

♡ 善意をありがとう ♡

(社会福祉協議会へのご寄付)



～令和4年9月21日から4年12月15日までの受付分～ (順不同・敬称略)

◆お金のご寄付(含む1円玉募金)◆

山武郡市手をつなぐ親の会	500,000円
かぞく亭 (荒澤幸雄)	5,000円
シルバー東條	50,000円
本所窓口募金箱	2,388円
第15回チャリティゴルフコンペ実行委員会	140,985円
第9回チャリティグラウンドゴルフ大会実行委員会	45,802円
森政子	9,852円
匿名	4,806円
匿名	50,000円
匿名	1,029円
匿名	2,336円
匿名	1,107円
匿名	10,000円

匿名	新米30kg
匿名	米30kg
匿名	服
匿名	ゼリー1箱、のり7袋、茶漬5箱
匿名	そうめん1箱、そば1箱
匿名	レトルトカレー5袋
匿名	食品
匿名	布団3枚
匿名	洗剤5個
匿名	食料品
匿名	米10kg
匿名	洗剤、タオル
匿名	下着

◆物品のご寄付◆

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク	野菜300kg, 乾麺等
原横地地区自主防災会	保存食
小川勝彦	米60kg
(有)焼肉あらい	生地、綿
特定非営利活動法人コミュニティケア街ねっと八街センター	野菜130kg
金城雅夫	ルームウェア

◆資源リサイクル等へのご協力◆

戸井隆子	古切手
健雀会	ペットボトルキャップ
匿名	ペットボトルキャップ
匿名	アルミ缶

そのほか多数の方々にご協力をいただいています。

【お詫びと訂正】広報誌「きずな」66号(4年秋号)の記事掲載に誤りがありました

- ・4ページ「成東地域」のご氏名
(正) 金子 謙吉氏 (誤) 金子 鎌吉氏
 - ・4ページ「山武地域」のご氏名
(正) 高柳 正彦氏 (誤) 高柳 雅彦氏
- 市民の皆さま並びに関係者各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

SDGs PET CAP 回収運動実施中!

～ペットキャップで世界のこどもにワクチンを届けよう～

令和4年6月15日～9月15日回収分	
集まった個数	32,680個
重量	76.0Kg

回収したペットキャップは、アルファ・ジャパン様(PETCAP運動)を通じて世界のこどもにワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付されます。～ご協力ありがとうございます～

ポリオワクチン7.6人分になりました
★現在までの総計★
362,920個ワクチン84.4人分

心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
1月	休み	10日	17日	24日
2月	7日	14日	21日	28日
3月	7日	14日	21日	28日

法律相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	4日	11日	18日	25日
2月	1日	8日	15日	22日
3月	1日	8日	15日	22日

開設場所 成東会場: 成東老人福祉センター(白幡1627) 松尾会場: 松尾IT保健福祉センター(松尾町五反田3012)
山武会場: 山武福祉センター(埴谷1868-14) 蓮沼会場: 蓮沼出張所(蓮沼ハ233)

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会 ☎0475-82-7102

あ と が き

コロナと葛藤して3年、制限された生活が続いていましたが、最近になり行動制限も無くなり海外からの人達が「ドゥ」っと増え、日本の観光を楽しんでいます。しかしながら、今年の冬はインフルエンザとダ

ブルで流行すると云われています。これからも今まで以上に体調管理に気を付け、マスク・手洗い、消毒等小まめに自分なりの工夫対策をしましょう。

古川 光



編集発行 社会福祉法人 山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内)
電話: 0475-82-7102 FAX: 0475-82-7318
Eメール: sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス: http://sammushakyo.sakura.ne.jp

市の人口	49,185人	65歳以上	18,050人
男	24,923人	男	8,342人
女	24,262人	女	9,708人

高齢化率 36.7%
(前回より0.1%増)
令和4年12月1日現在